

資源の動向 「低位・横ばい」

本県の代表的な産地である横浜市漁協柴支所のマアナゴの漁獲量を見ると、1992年の約180トン进行ピークに減少傾向にある。

ここ数年は20トン前後の低水準で推移している。

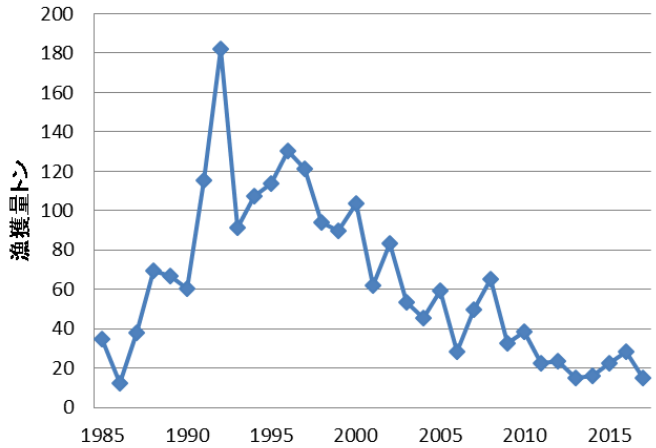


図 横浜市漁協柴支所のあなご筒漁によるマアナゴ漁獲量の年変化

主な対象漁業

主に東京湾

○あなご筒

○小型底びき網



生物学的特性

○分布: 北海道以南の各地

本県では沿岸の浅海の砂泥底

○移動: 漁獲サイズ(全長36cm)までの

湾外への移動は少ない

○成長: 幼生で来遊後1年半で漁獲サイズ

○産卵場: 九州・パラオ海嶺

